

令和2年度

決算・業務実績の概要

地方独立行政法人山口県立病院機構



## 目 次

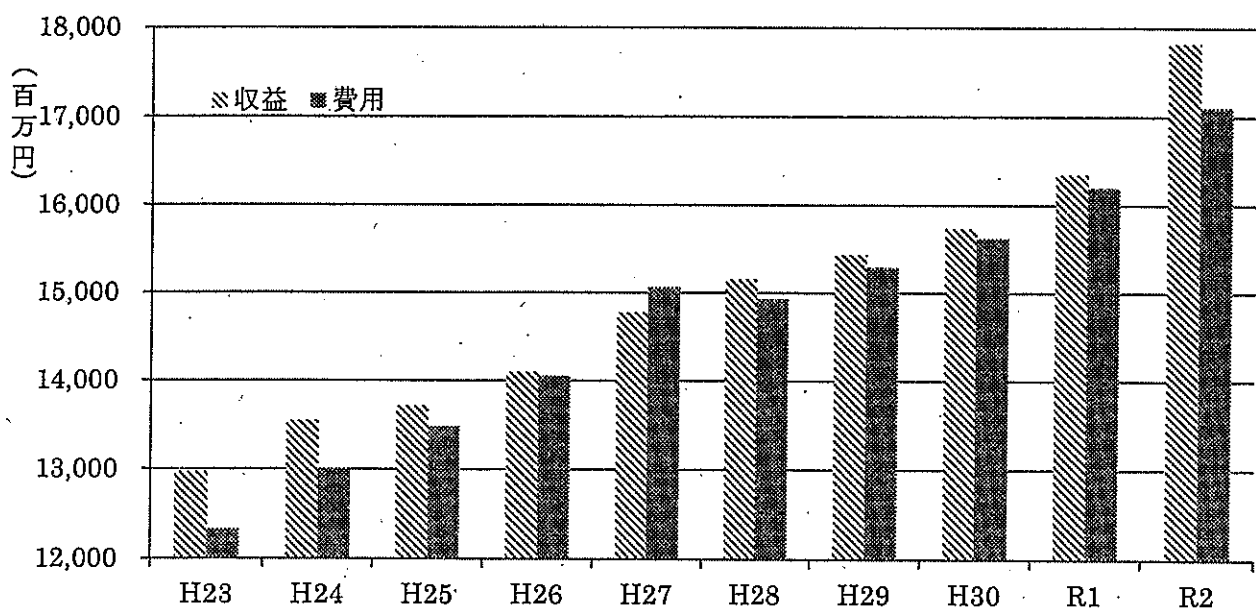
1. 総合医療センターの決算見込み（損益計算書ベース）について .....	1
2. こころの医療センターの決算見込み（損益計算書ベース）について .....	5
3. 山口県立病院機構の決算見込み（損益計算書ベース）について .....	9
4. 令和2年度収益費用実績の前年度対比 .....	13
5. 令和2年度収益費用計画と収益費用実績の対比 .....	15
6. 令和2年度業務実績評価 .....	17

## 総合医療センターの決算見込み（損益計算書ベース）について

1 令和2年度決算の概況（本部費配賦額込）	
決算規模	[収益]178億2,200万円(対前年度比+9.0% +14億7,500万円) [費用]171億700万円(対前年度比+5.7% +9億1,700万円)
収益の状況	○ 医業収益は、入院診療収益や外来診療収益の減等により減少 ○ 補助金は、新型コロナ患者受入に伴い増加
費用の状況	○ 医業費用は、給与費や経費の増等により増加 ○ 控除対象外消費税は、リニアックの整備等により増加
経常利益	○ 7億5,400万円の黒字（3年連続）
純利益	○ 7億1,500万円の黒字（5年連続）

2 決算規模・決算収支	
○ 決算規模は、収益178億2,200万円、費用171億700万円となり、収益費用とも前年度決算額より増加。独法化以降、いずれも増加する傾向	
○ 経常利益は3年連続の黒字、純利益は5年連続の黒字	

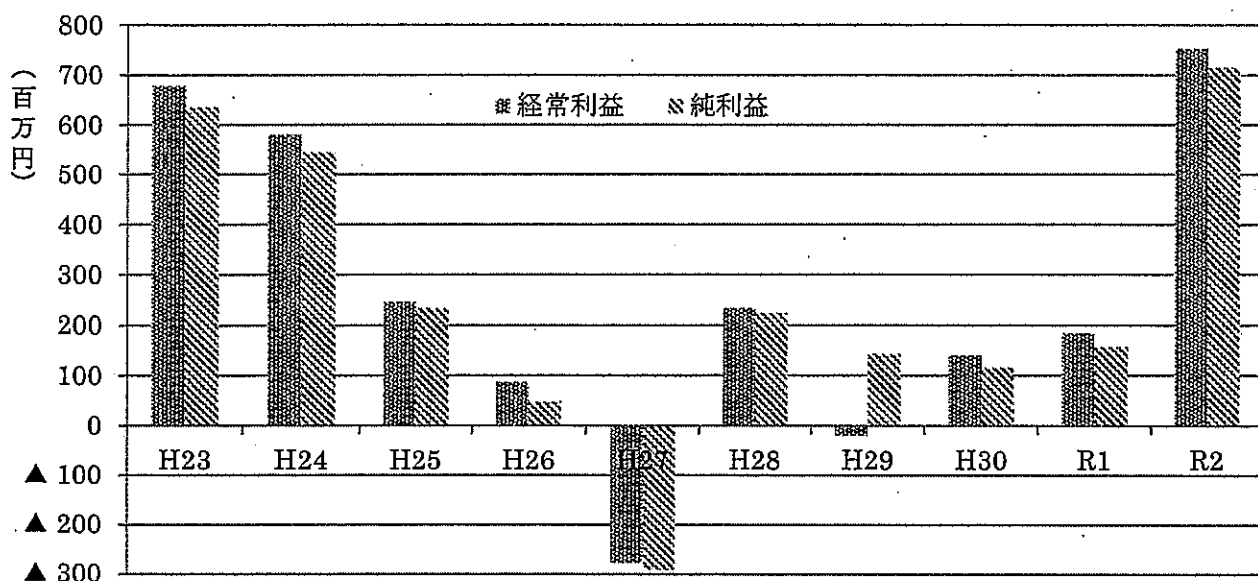
### (1) 決算規模の推移



(単位: 百万円、%)

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
収益	12,970	13,547	13,716	14,094	14,771	15,153	15,434	15,737	16,347	17,822
前年度比	-	4.4	1.2	2.8	4.8	2.6	1.9	2.0	3.9	9.0
費用	12,335	13,002	13,482	14,046	15,062	14,929	15,291	15,622	16,190	17,107
前年度比	-	5.4	3.7	4.2	7.2	▲0.9	2.4	2.2	3.6	5.7

(2) 決算収支（経常利益・純利益）の推移



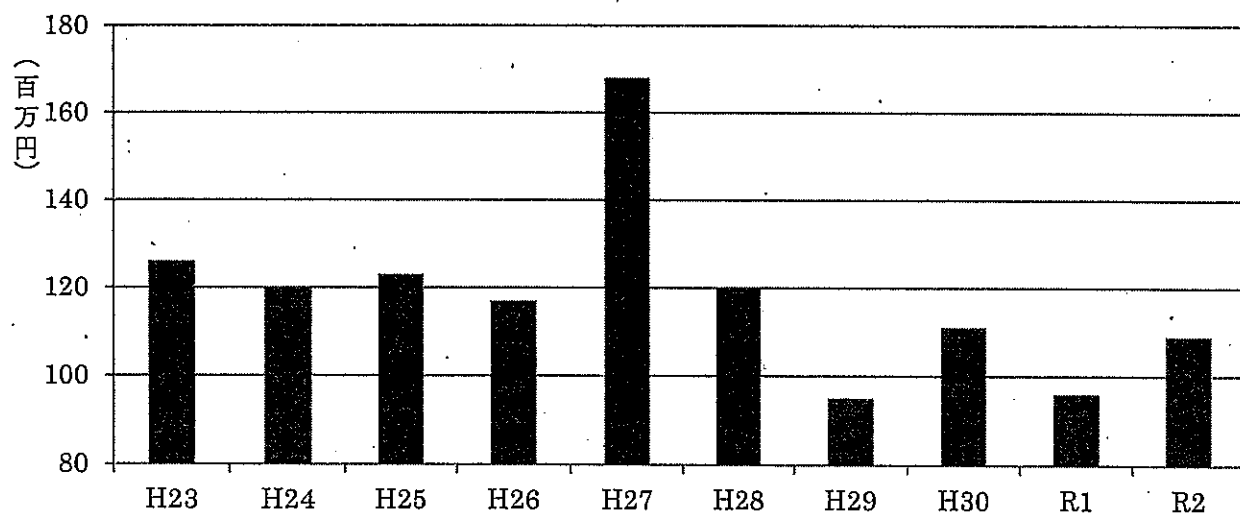
(単位 百万円)

年 度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
経常利益	678	581	245	87	▲ 278	234	▲ 20	140	184	754
純利益	635	545	234	48	▲ 291	224	143	115	157	715

※平成 27 年度の経常利益、純利益の赤字は、市場金利の低下により将来の退職金給付のため費用を計上したため

② 本部費配賦額

○ 本部費配賦額は、本部事務局の給与費の増等により、前年度比+13.5% (+1,300 万円)



(単位 百万円)

年 度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
本部費配賦額	126	120	123	117	168	120	95	111	96	109
前年度比	-	▲ 4.8	2.5	▲ 4.9	43.6	▲ 28.6	▲ 20.8	16.8	▲ 13.5	13.5

#### 4 収益

○ 医業収益は、新型コロナの影響により患者数が減少する中、コロナ関連病床を除く一般病床は例年以上の病床利用率を達成するとともに、一般の重症患者の積極的な受入やICUの稼働率向上などに取り組むことで減少を最小限に抑えた結果、前年度比▲2.1% (▲3億1,700万円)

・入院診療収益は、診療単価は増加したが、新規入院患者数の減等により減少

**病床利用率** R2:88.7% 3年平均:88.1% (H29年～R1年の3年平均)

**診療単価** R1:68,108円/人 → R2:72,788円/人 (+4,680円、+6.9%)

**入院延患者数** R1:161,806人 → R2:148,142人 (▲13,664人、▲8.4%)

・外来診療収益は、外来延患者数の減等により減少

・補助金は、新型コロナ患者(重症患者、他院では受け入れ困難な患者含む)受入に伴い増加

○ 運営費負担金は、長期借入金の償還の増等により、前年度比+9.9% (+1億900万円)

(単位 百万円、%)

区 分	R2	R1	比 較	
			増減額	増減率
営業収益	17,754	16,256	1,498	9.2
うち医業収益	14,619	14,936	▲317	▲2.1
うち入院診療収益	10,783	11,020	▲237	▲2.2
うち外来診療収益	3,607	3,648	▲41	▲1.1
うち運営費負担金	1,202	1,092	110	10.1
うち補助金	1,767	76	1,691	2225.0
営業外収益	68	91	▲23	▲25.3
うち運営費負担金	7	8	▲1	▲12.5
臨時利益	0	0	0	-
収益合計	17,822	16,347	1,475	9.0

運営費負担金合計	1,209	1,100	109	9.9
----------	-------	-------	-----	-----

(注) 表示単位未満を四捨五入しているため、各計の数値が、表内計算数値と一致しない場合がある。(以下同じ)

(単位 百万円)

区 分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
営業収益	12,851	13,434	13,578	13,994	14,651	15,044	15,164	15,594	16,256	17,754
うち医業収益	11,146	11,838	12,243	12,599	13,265	13,647	13,848	14,265	14,936	14,619
うち入院診療収益	8,308	8,917	9,398	9,602	10,020	10,148	10,332	10,623	11,020	10,783
うち外来診療収益	2,550	2,676	2,607	2,760	2,985	3,220	3,233	3,369	3,648	3,607
うち運営費負担金	1,539	1,422	1,153	1,161	1,156	1,155	1,082	1,085	1,092	1,202
うち補助金	99	90	75	103	69	64	64	72	76	1,767
営業外収益	117	113	139	100	120	109	100	143	91	68
うち運営費負担金	37	32	26	23	21	14	12	10	8	7
臨時利益	2	0	0	0	0	0	170	0	0	0
収益合計	12,970	13,547	13,716	14,094	14,771	15,153	15,434	15,737	16,347	17,822

運営費負担金合計	1,576	1,454	1,179	1,184	1,177	1,169	1,094	1,095	1,100	1,209
----------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

【参考】新型コロナウィルス感染症関連の補助金 (単位 百万円)

項 目	金 額
病床確保に関する補助金	1,055
医療従事者への支援、院内感染拡大防止対策に関する補助金	587
機器整備に関する補助金(人工呼吸器、人工心肺装置(エクモ)、CT撮影装置等)	621
合 計	2,263

※医療機器整備の補助金は、減価償却期間に応じ、分割して収益計上される。

5 費用

- 医業費用は、給与費や経費の増等により、前年度比+4.6% (+7億200万円)
  - ・給与費は、新型コロナ対応に係る手当の増や高度専門医療の充実のための職員数の増等により増加
  - ・経費は、委託費や感染症センターの修繕費の増等により増加
  - ・減価償却費は、心血管カテーテル治療室の整備等により増加
  - ・材料費は、新型コロナの影響により診療材料費が増加したものの、山口大学を含む医薬品の共同調達による医薬品費の減等により減少
- 控除対象外消費税は、リニアックの整備等により前年度比+29.1% (+1億9,100万円)

(単位 百万円、%)

区 分	R2	R1	比 較	
			増減額	増減率
営業費用	17,054	16,149	905	5.6
医業費用	16,099	15,397	702	4.6
うち給与費	8,194	7,622	572	7.5
うち材料費	4,460	4,511	▲ 51	▲ 1.1
うち経費	2,249	2,088	161	7.7
うち減価償却費	1,169	1,126	43	3.8
本部配賦額	109	96	13	13.5
控除対象外消費税等	847	656	191	29.1
営業外費用	13	14	▲ 1	▲ 7.1
臨時損失	40	27	13	48.1
費用合計	17,107	16,190	917	5.7

(単位 百万円)

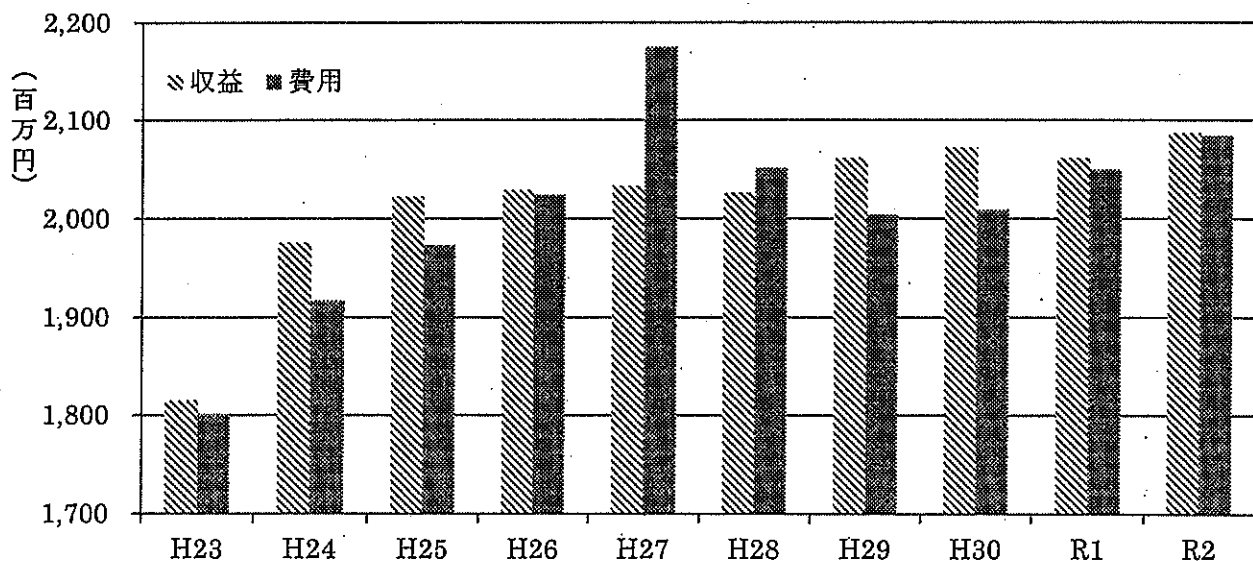
区 分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
営業費用	12,226	12,910	13,425	13,966	15,007	14,894	15,259	15,531	16,149	17,054
医業費用	11,777	12,490	13,007	13,298	14,350	14,272	14,651	14,827	15,397	16,099
うち給与費	6,079	6,201	6,388	6,743	7,420	7,179	7,506	7,587	7,622	8,194
うち材料費	3,244	3,400	3,617	3,591	3,790	3,941	4,078	4,217	4,511	4,460
うち経費	1,584	1,802	1,909	1,936	1,979	1,956	2,031	1,984	2,088	2,249
うち減価償却費	838	1,048	1,043	973	1,108	1,149	986	987	1,126	1,169
本部配賦額	126	120	123	117	168	120	95	111	96	108
控除対象外消費税等	323	300	295	552	489	502	514	593	656	847
営業外費用	64	56	46	41	45	24	20	66	14	13
臨時損失	45	36	11	39	10	10	12	25	27	40
費用合計	12,335	13,002	13,482	14,046	15,062	14,929	15,291	15,622	16,190	17,107

こころの医療センターの決算見込み（損益計算書ベース）について

1 令和2年度決算の概況（本部管配賦額込）	
決算規模	[収益] 20億8,600万円（対前年度比 +1.2% +2,500万円） [費用] 20億8,400万円（対前年度比 +1.7% +3,500万円）
収益の状況	○ 医業収益は、入院診療収益や外来診療収益の減により減少 ○ 補助金は、新型コロナ患者受入に伴い増加
費用の状況	○ 医業費用は、給与費や経費の増等により増加
経常利益	○ 200万円の黒字（4年連続）
純利益	○ 200万円の黒字（4年連続）

2 決算規模・決算収支	
○ 決算規模は、収益20億8,600万円、費用20億8,400万円となり、収益は増加したが費用も前年度決算額より増加。	
○ 平成27年から2年間、経常利益、純利益とも赤字に陥ったが、平成29年度以降、4年連続で、いずれも黒字を維持している。	

(1) 決算規模の推移

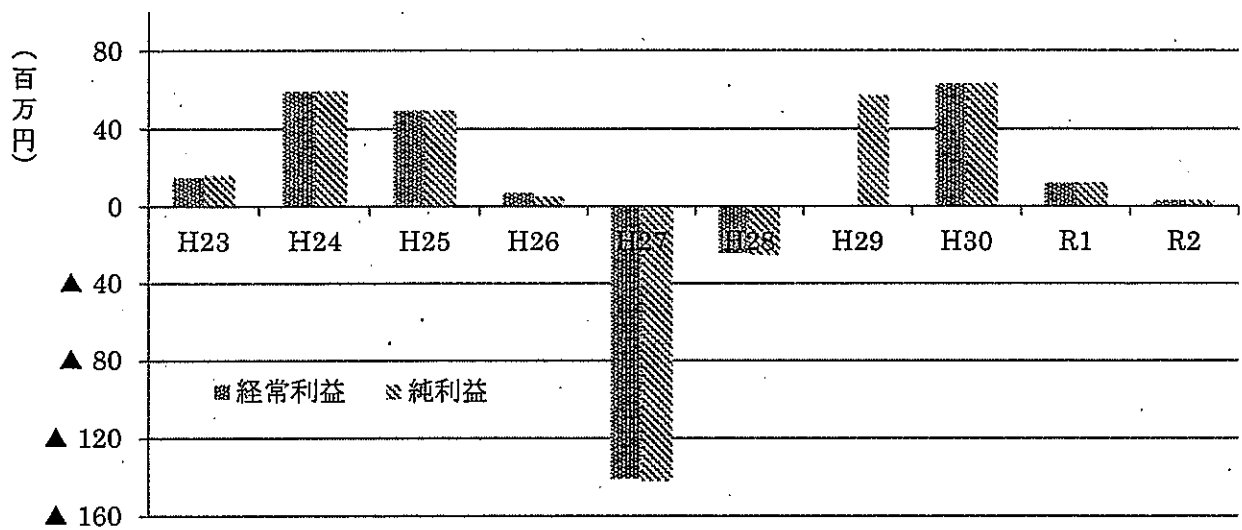


(単位: 百万円、%)

年 度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
収 益	1,815	1,976	2,022	2,029	2,033	2,026	2,061	2,072	2,061	2,086
前年度比	-	8.9	2.3	0.3	0.2	▲ 0.3	1.7	0.5	▲ 0.5	1.2
費 用	1,799	1,917	1,973	2,024	2,175	2,051	2,004	2,009	2,049	2,084
前年度比	-	6.6	2.9	2.6	7.5	▲ 5.7	▲ 2.3	0.2	2.0	1.7



(2) 決算収支（経常利益・純利益）の推移



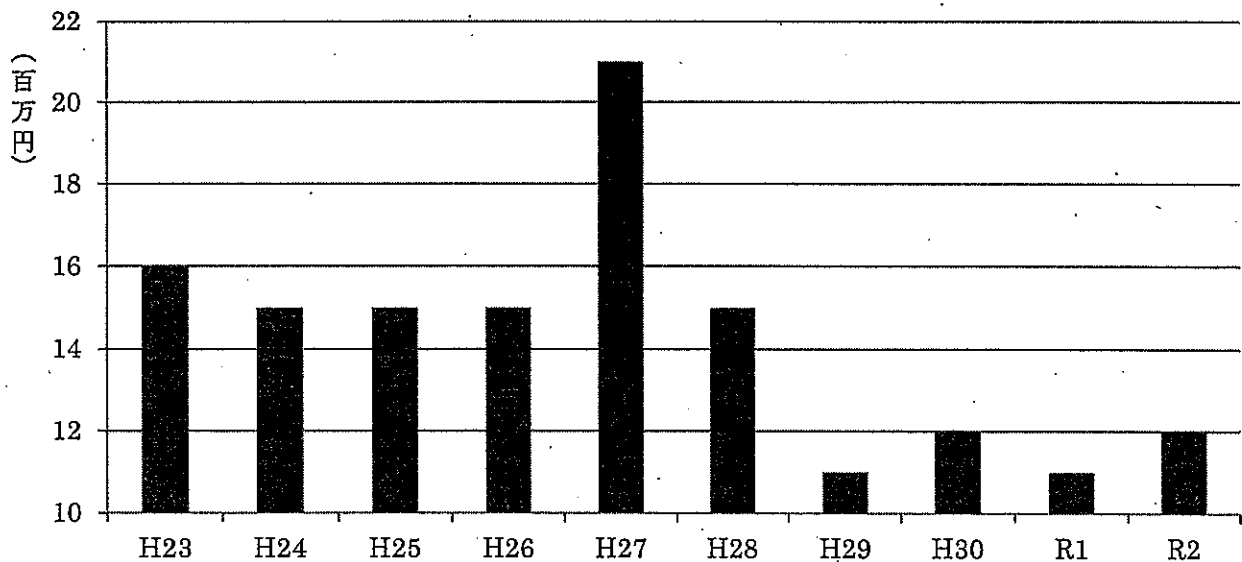
(単位 百万円)

年 度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
経常利益	15	59	49	7	▲141	▲24	0	63	12	2
純利益	16	59	49	5	▲142	▲25	57	63	12	2

※平成27年度の経常利益、純利益の赤字は、市場金利の低下により将来の退職金給付のため費用を計上したため

③ 本部配賦額

○ 本部費配賦額は、本部事務局の給与費の増等により、前年度比+9.1% (+100万円)



(単位 百万円)

年 度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
本部費配賦額	16	15	15	15	21	15	11	12	11	12
前年度比	-	▲6.3	0.0	0.0	40.0	▲28.6	▲26.7	9.1	▲8.3	9.1

#### 4 収益

○ 医業収益は、医療観察法病床の入院延患者数が大幅に増加したものの、新型コロナウイルスの影響により減少し、前年度比▲3.8% (▲6,000万円)

医療観察病床の入院延患者数 (@55,000円/人)

R1:1,971人 → R2:2,541人 (+570人)

- ・入院診療収益は、新規入院患者数の減等により減少
- ・外来診療収益は、外来延患者数の減等により減少
- ・補助金は、新型コロナウイルス患者受入（他院では受入困難な精神症状の重い患者含む）に伴い増加

(単位 百万円、%)

区 分	R2	R1	比	
			増減額	増減率
営業収益	2,071	2,047	24	1.2
うち医業収益	1,522	1,582	▲60	▲3.8
うち入院診療収益	1,304	1,351	▲47	▲3.5
うち外来診療収益	217	231	▲14	▲6.1
うち運営費負担金	393	393	0	0.0
うち補助金	87	2	85	4250.0
営業外収益	15	14	1	7.1
うち運営費負担金	9	10	▲1	▲10.0
臨時利益	0	0	0	-
収益合計	2,086	2,061	25	1.2
運営費負担金合計	402	403	▲1	▲0.2

(注) 表示単位未満を四捨五入しているため、各計の数値が、表内計算数値と一致しない場合がある。(以下同じ)

(単位 百万円)

区 分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
営業収益	1,779	1,948	1,995	2,007	2,011	2,007	1,987	2,056	2,047	2,071
うち医業収益	1,392	1,394	1,520	1,566	1,563	1,542	1,519	1,596	1,582	1,522
うち入院診療収益	1,228	1,203	1,323	1,357	1,351	1,323	1,300	1,370	1,351	1,304
うち外来診療収益	163	191	196	208	211	218	219	225	231	217
うち運営費負担金	313	382	352	350	367	381	395	386	393	393
うち補助金	33	121	34	3	3	2	2	3	2	87
営業外収益	35	28	26	22	22	19	17	16	14	15
うち運営費負担金	29	21	20	17	16	15	11	10	10	9
臨時利益	1	0	0	0	0	0	56	0	0	0
収益合計	1,815	1,976	2,022	2,029	2,033	2,026	2,061	2,072	2,061	2,086
運営費負担金合計	342	403	372	367	383	396	406	396	403	402

【参考】新型コロナウイルス感染症関連の補助金

(単位 百万円)

項 目	金 額
病床確保に関する補助金	27
医療従事者への支援、院内感染拡大防止対策に関する補助金	58
機器整備に関する補助金 (PCR 検査機器 等)	13
合 計	98

※医療機器整備の補助金は、減価償却期間に応じ、分割して収益計上される。

## 5 費用

○ 医業費用は、給与費や控除対象外消費税の増等の増加により前年度比+1.2% (+2,400万円)

- ・ 給与費は、新型コロナ対応に係る手当の増等により増加
- ・ 控除対象外消費税は、電子カルテ更新に伴う増等により増加

(単位 百万円、%)

区 分	R2	R1	比 較	
			増減額	増減率
営業費用	2,066	2,030	36	1.8
医業費用	2,007	1,983	24	1.2
うち給与費	1,439	1,415	24	1.7
うち材料費	89	90	▲ 1	▲ 1.1
うち経費	279	274	5	1.8
うち減価償却費	199	198	1	0.5
本部配賦額	12	11	1	9.1
控除対象外消費税等	47	36	11	30.6
営業外費用	18	19	▲ 1	▲ 5.3
臨時損失	0	0	0	-
費用合計	2,084	2,049	35	1.7

(単位 百万円)

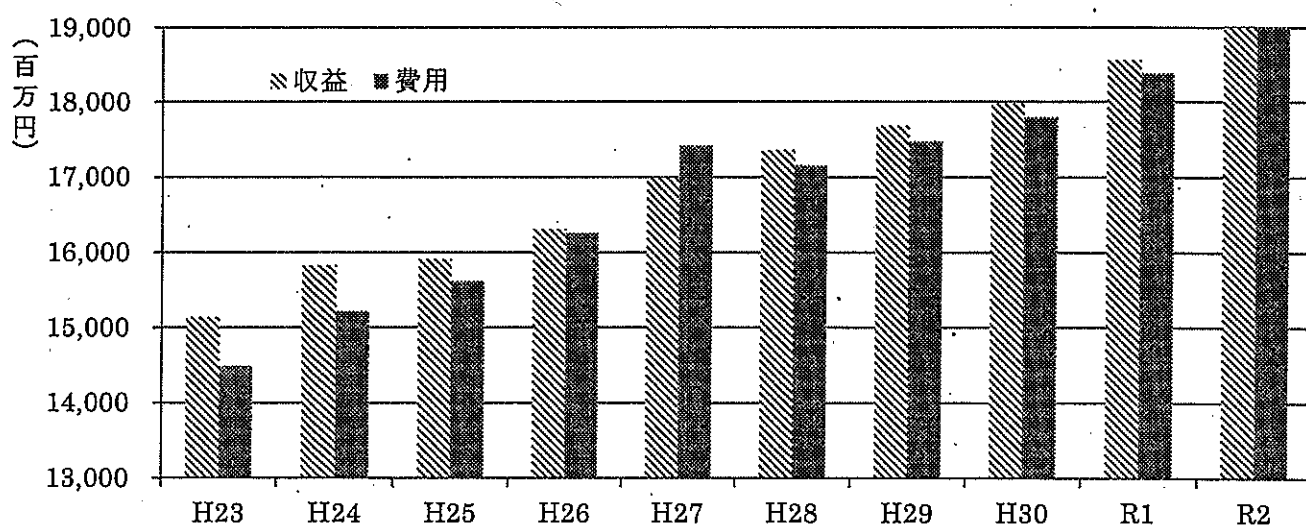
区 分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
営業費用	1,741	1,874	1,933	1,988	2,143	2,021	1,982	1,987	2,030	2,066
医業費用	1,699	1,812	1,895	1,943	2,092	1,976	1,941	1,945	1,983	2,007
うち給与費	1,187	1,273	1,302	1,354	1,506	1,397	1,371	1,364	1,415	1,439
うち材料費	78	87	93	89	94	99	87	88	90	89
うち経費	233	251	267	262	259	249	255	269	274	279
うち減価償却費	193	190	225	230	224	224	222	218	198	199
本部配賦額	16	15	15	15	21	15	11	12	11	12
控除対象外消費税等	26	48	23	30	30	30	29	30	36	47
営業外費用	58	44	39	34	32	29	23	21	19	18
臨時損失	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
費用合計	1,799	1,917	1,973	2,024	2,175	2,051	2,004	2,009	2,049	2,084

## 山口県立病院機構の決算見込み（損益計算書ベース）について

1 令和2年度決算の概況	
決算規模	[収益] 200億5,500万円（対前年度比+8.1%+14億9,700万円） [費用] 193億3,800万円（対前年度比+5.2%+9億5,000万円）
収益の状況	○ 医業収益は、入院診療収益や外来診療収益の減等により減少 ○ 補助金は、新型コロナ患者受入に伴い増加
費用の状況	○ 医業費用は、給与費や経費の増等により増加 ○ 控除対象外消費税は、リニアックの整備等により増加
経常利益	○ 7億5,600万円の黒字（3年連続）
純利益	○ 7億1,700万円の黒字（5年連続）
利益剰余金	○ 残高は、16億2,100万円

2 決算規模・決算収支	
○	決算規模は、収益200億5,500万円、費用193億3,800万円となり、収益費用とも前年度決算額より増加。独法化以降、いずれも増加する傾向
○	経常利益は3年連続の黒字、純利益は5年連続の黒字

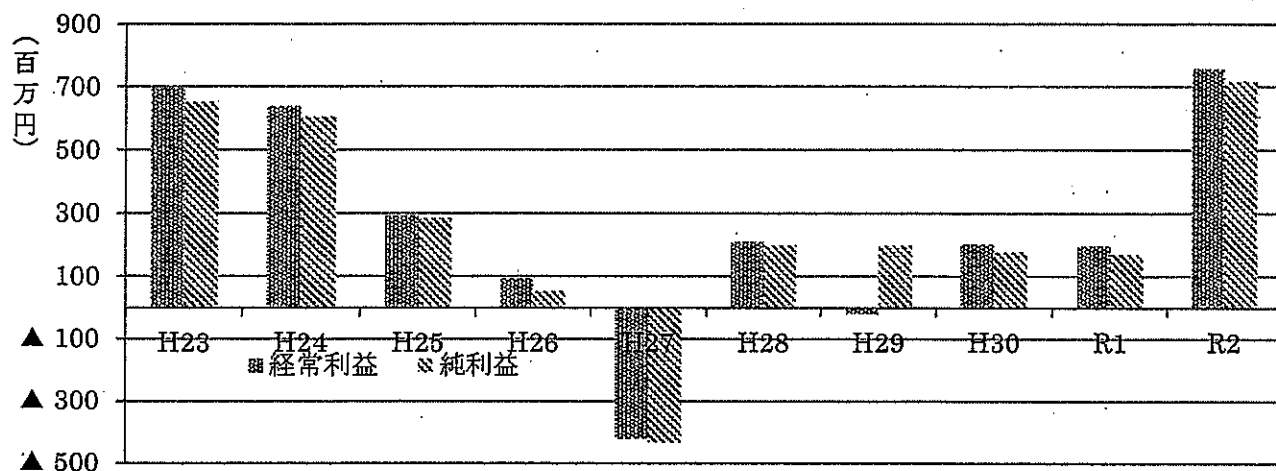
### (1) 決算規模の推移



(単位: 百万円、%)

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
収益	15,134	15,819	15,904	16,304	16,981	17,350	17,674	17,975	18,558	20,055
前年度比	-	4.5	0.5	2.5	4.2	2.2	1.9	1.7	3.2	8.1
費用	14,482	15,215	15,620	16,251	17,414	17,151	17,474	17,797	18,388	19,338
前年度比	-	5.1	2.7	4.0	7.2	▲1.5	1.9	1.8	3.3	5.2

## (2) 決算収支（経常利益・純利益）の推移



(単位 百万円)

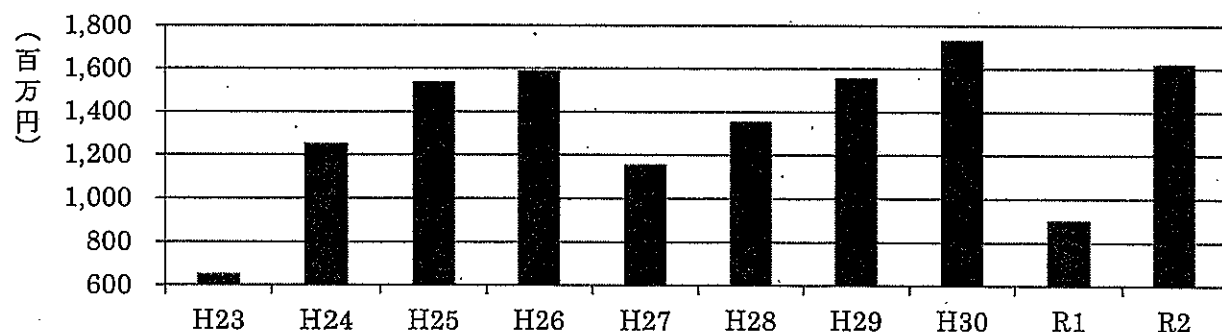
年 度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
経常利益	694	639	294	93	▲420	209	▲19	203	197	756
純利益	652	604	283	53	▲433	199	199	178	170	717

### ③ 利益剰余金残高

- 利益剰余金は、純利益の黒字により増加し、前年度比+7億1,700万円
- 第3期中期計画期間中（令和元年度、令和2年度の2年間）に+8億8,700万円
- 第2期中期計画期間終了後の令和元年度に、地方独立行政法人法の規定により利益剰余金の一部10億円を県に納付（▲10億円）

(単位 百万円)

年 度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
剰余金残高	652	1,255	1,539	1,591	1,159	1,357	1,557	1,734	904	1,621
前年度比	-	92.5	22.6	3.4	▲27.2	17.1	14.7	11.4	▲47.9	79.3



### 【参考：地方独立行政法人法（抜粋）】

(利益及び損失の処理等)

第40条第5項 地方独立行政法人は、前項に規定する積立金の額に相当する金額から同項の規定による承認を受けた金額を控除してなお残余があるときは、その残余の額を設立団体に納付しなければならない。

#### 4 収益

- 医業収益は、入院診療収益、外来診療収益ともに減少し、前年度比▲2.3% (▲3億7,700万円)
  - ・入院診療収益は、新規入院患者数の減等により減少
  - ・外来診療収益は、外来延患者数の減等により減少
- 運営費負担金は、長期借入金の償還の増等により、前年度比+6.4% (+1億600万円)
- 補助金は、新型コロナ患者（重症患者、他院では受け入れ困難な患者含む）受入に伴い増加。

(単位 百万円、%)

区 分	R2	R1	比 較	
			増減額	増減率
営業収益	19,972	18,453	1,519	8.2
うち医業収益	16,141	16,518	▲377	▲2.3
うち入院診療収益	12,087	12,371	▲284	▲2.3
うち外来診療収益	3,824	3,878	▲54	▲1.4
うち運営費負担金	1,742	1,634	108	6.6
営業外収益	83	104	▲21	▲20.2
うち運営費負担金	16	18	▲2	▲11.1
臨時利益	0	0	0	-
収益合計	20,055	18,558	1,497	8.1
運営費負担金合計	1,758	1,652	106	6.4

(注) 表示単位未満を四捨五入しているため、各計の数値が、表内計算数値と一致しない場合がある。(以下同じ)

(単位 百万円)

区 分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
営業収益	14,978	15,678	15,738	16,181	16,839	17,222	17,325	17,816	18,453	19,972
うち医業収益	12,538	13,232	13,763	14,164	14,828	15,189	15,367	15,861	16,518	16,141
うち入院診療収益	9,537	10,120	10,722	10,959	11,371	11,471	11,632	11,993	12,371	12,087
うち外来診療収益	2,713	2,866	2,803	2,968	3,196	3,438	3,452	3,594	3,878	3,824
うち運営費負担金	2,200	2,100	1,670	1,692	1,700	1,708	1,650	1,637	1,634	1,742
うち補助金	132	211	108	106	72	66	65	75	78	1,854
営業外収益	153	141	165	122	142	128	118	159	104	83
うち運営費負担金	66	53	45	40	37	28	23	20	18	16
臨時利益	3	0	0	0	0	0	232	0	0	0
収益合計	15,134	15,819	15,904	16,304	16,981	17,350	17,674	17,975	18,558	20,055
運営費負担金合計	2,266	2,153	1,715	1,732	1,737	1,736	1,673	1,657	1,652	1,758

## 5 費用

○ 医業費用は、給与費、経費等の増加により、前年度比+4.2%

(+7億2,500万円)

- ・給与費は、高度専門医療の充実のための職員数の増や新型コロナ対応に係る手当の増等により増加
- ・経費は、委託費や修繕費の増等により増加
- ・減価償却費は、心血管カテーテル治療室の整備等により増加
- ・材料費は、山口大学も含む医薬品の共同調達に伴う医薬品費の減等により減少

○ 控除対象外消費税は、リニアックの整備等により前年度比+29.7%

(+2億600万円)

○ 独法化以降、医業費用は増加する傾向にあるが、令和2年度は特に新型コロナ関連の費用が増加

(単位 百万円、%)

区 分	R2	R1	比 較	
			増減額	増減率
営業費用	19,266	18,328	938	5.1
医業費用	18,105	17,380	725	4.2
うち給与費	9,633	9,036	597	6.6
うち材料費	4,549	4,602	▲ 53	▲ 1.2
うち経費	2,529	2,362	167	7.1
うち減価償却費	1,368	1,324	44	3.3
一般管理費	261	254	7	2.8
控除対象外消費税等	900	694	206	29.7
営業外費用	32	33	▲ 1	▲ 3.0
臨時損失	40	27	13	48.1
費用合計	19,338	18,388	950	5.2

(単位 百万円)

区 分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
営業費用	14,315	15,080	15,524	16,135	17,323	17,087	17,419	17,685	18,328	19,266
医業費用	13,476	14,302	14,902	15,241	16,442	16,247	16,592	16,772	17,380	18,105
うち給与費	7,266	7,473	7,690	8,098	8,926	8,575	8,877	8,950	9,036	9,633
うち材料費	3,322	3,487	3,710	3,680	3,884	4,040	4,166	4,306	4,602	4,549
うち経費	1,816	2,053	2,176	2,198	2,238	2,204	2,286	2,252	2,362	2,529
うち減価償却費	1,031	1,238	1,267	1,203	1,332	1,373	1,208	1,204	1,324	1,368
一般管理費	489	429	302	311	359	305	280	287	254	261
控除対象外消費税等	350	349	319	584	522	535	547	626	694	900
営業外費用	122	100	85	75	77	54	43	87	33	32
臨時損失	45	36	11	41	13	10	13	25	27	40
費用合計	14,482	15,215	15,620	16,251	17,414	17,151	17,474	17,797	18,388	19,338

令和2年度収益費用実績の前年度対比

山口県立病院機構

【医業収益】

入院診療収益は、新規入院患者数の減等により減少  
 外来診療収益は、外来延患者数の減等により減少

【その他収益】

営業収益の運営費負担金収益は、長期借入金の償還の増等により増加  
 補助金収益は、新型コロナ患者（重症患者、他院では受け入れ困難な患者含む）受入に伴い増加

【医業費用】

給与費は、新型コロナ対応に係る手当の増や高度専門医療の充実のための職員数の増等により増加  
 材料費は、山口大学を含む医薬品の共同調達による医薬品費の減等により減少  
 経費は、委託費や修繕費の増等により増加  
 減価償却費は、総合医療センターにおける心血管カテーテル治療室の整備等により増加

【その他費用】

控除対象外消費税は、リニアックの整備等により増加

◆対比表（損益計算書ベース）

（単位 千円）

区 分	R1	R2	差額	主な増減内容（前年度対比）
収益の部	18,557,559	20,055,025	1,497,466	
営業収益	18,453,087	19,972,076	1,518,990	
医業収益	16,517,888	16,140,548	△377,340	
うち入院診療収益	12,371,030	12,086,577	△284,452	新規入院患者数の減
うち外来診療収益	3,878,496	3,823,891	△54,606	外来延患者数の減
運営費負担金収益	1,634,243	1,741,828	107,585	長期借入金の償還の増（総合C）
補助金収益	78,436	1,853,770	1,775,334	コロナ関連補助金の増
その他営業収益	222,520	235,930	13,410	資産見返負債戻入の増（総合C）
営業外収益	104,471	82,485	△21,986	
運営費負担金収益	17,864	15,983	△1,881	
その他営業外収益	86,607	66,503	△20,103	駐車場収入の減（総合C）
臨時利益	0	464	464	
費用の部	18,387,962	19,338,167	950,205	
営業費用	18,327,702	19,266,552	938,850	
医業費用	17,379,809	18,105,500	725,691	
給与費	9,036,271	9,633,022	596,750	コロナ対応に係る手当の増及び職員数の増等
材料費	4,601,662	4,548,802	△52,860	医薬品費の減
経費	2,362,363	2,528,657	166,294	委託費、修繕費の増
減価償却費	1,324,034	1,367,557	43,522	心血管カテーテル治療室の整備等の増（総合C）
その他医業費用	55,481	27,462	△28,018	研修費の減
一般管理費	254,139	260,745	6,607	
控除対象外消費税等	693,753	900,307	206,554	リニアックの整備による増等（総合C）
営業外費用	33,330	31,808	△1,522	
臨時損失	26,930	39,807	12,876	
当期純利益	169,596	716,858	547,262	
（経常利益）	196,526	756,201	559,675	

（注）表示単位未満を四捨五入しているため、表内計算数値と一致しない場合がある。



◆令和2年度収益費用実績の前年度対比表(部門別内訳)

前年度対比  
(単位 千円)

区分	R1実績 A				R2実績 B				差額 (B-A)				主な増減理由(前年度対比)		
	総合C	こころC	本部	計	総合C	こころC	本部	計	総合C	こころC	本部	計	総合C	こころC	本部
収益の部	16,346,969	2,061,072	149,518	18,557,559	17,822,077	2,085,801	147,147	20,055,025	1,475,108	24,729	△2,371	1,497,466			
営業収益	16,256,211	2,047,359	149,517	18,453,087	17,753,959	2,070,970	147,147	19,972,076	1,497,748	23,611	△2,370	1,518,989			
医業収益	14,936,250	1,581,638	0	16,517,888	14,618,921	1,521,627	0	16,140,548	△317,329	△60,011	0	△377,340			
うち入院診療収益	11,020,266	1,350,764	0	12,371,030	10,782,947	1,303,631	0	12,086,577	△237,319	△47,133	0	△284,453	新規入院患者の減 (10,938人→10,250人)	新規入院患者の減 (422人→371人)	
うち外来診療収益	3,647,983	230,513	0	3,878,496	3,606,894	216,996	0	3,823,891	△41,089	△13,517	0	△54,605	外来延患者数の減 (194,880人→185,005人)	外来延患者数の減 (31,420人→30,504人)	
運営費負担金収益	1,091,696	393,030	149,517	1,634,243	1,201,903	392,778	147,147	1,741,828	110,207	△252	△2,370	107,585	長期借入金の償還の増		看護師養成確保事業に 要する経費の減
補助金収益	76,482	1,954	0	78,436	1,766,967	86,803	0	1,853,770	1,690,485	84,849	0	1,775,334	コロナ関連補助金の増	コロナ関連補助金の増	
その他営業収益	151,783	70,737	0	222,520	166,168	69,762	0	235,930	14,385	△975	0	13,410			
営業外収益	90,758	13,712	1	104,471	67,655	14,831	0	82,485	△23,103	1,119	△1	△21,986			
運営費負担金収益	8,262	9,602	0	17,864	6,897	9,086	0	15,983	△1,365	△516	0	△1,881			
その他営業外収益	82,496	4,110	1	86,607	60,758	5,745	0	66,502	△21,738	1,635	△1	△20,105	駐車場収入の減		
臨時利益	0	0	0	0	464	0	0	464	464	0	0	464			
費用の部	16,093,234	2,038,206	256,522	18,387,962	16,998,661	2,071,729	267,777	19,338,167	905,427	33,523	11,255	950,205			
営業費用	16,052,263	2,018,917	256,522	18,327,702	16,945,325	2,053,450	267,777	19,266,552	893,062	34,533	11,255	938,850			
医業費用	15,396,637	1,983,172	0	17,379,809	16,098,678	2,006,823	0	18,105,500	702,041	23,651	0	725,691			
給与費	7,621,629	1,414,641	0	9,036,271	8,194,251	1,438,771	0	9,633,022	572,622	24,130	0	596,750	コロナ手当の増及び職 員数の増等	コロナ手当の増等	
材料費	4,511,409	90,252	0	4,601,662	4,460,222	88,580	0	4,548,802	△51,187	△1,672	0	△52,860	医薬品費の減		
経費	2,088,348	274,015	0	2,362,363	2,249,342	279,314	0	2,528,657	160,994	5,299	0	166,294	委託費や修繕費の増	委託費の増	
減価償却費	1,125,896	198,137	0	1,324,034	1,169,002	198,555	0	1,367,557	43,106	418	0	43,523	心血管カテーテル治療 室の整備等による増		
その他医業費用	49,355	6,127	0	55,481	25,860	1,603	0	27,462	△23,495	△4,524	0	△28,019	研修費の減	研修費の減	
一般管理費	0	0	254,139	254,139	0	0	260,745	260,745	0	0	6,606	6,606			給与費の増
控除対象外消費税等	655,626	35,745	2,382	693,753	846,648	46,627	7,032	900,307	191,022	10,882	4,650	206,554	リニアックの整備による 増等	電子カルテ更新による 増	
営業外費用	14,041	19,289	0	33,330	13,568	18,239	0	31,808	△473	△1,050	0	△1,522			
臨時損失	26,930	0	0	26,930	39,768	39	0	39,808	12,838	39	0	12,878	固定資産除却費の増		
当期純利益	253,735	22,865	△107,004	169,596	823,416	14,071	△120,630	716,858	569,681	△8,794	△13,626	547,262			
(経常利益)	280,665	22,865	△107,004	196,526	862,720	14,110	△120,630	756,201	582,055	△8,755	△13,626	559,675			
(経常利益 本部費配賦込)	184,361	12,165	0	196,526	754,153	2,047	0	756,200	569,792	△10,118	0	559,674			
経常収支比率	101.75%	101.12%	58.29%	101.07%	105.09%	100.68%	54.95%	103.92%							

(注)表示単位未満を四捨五入しているため、表内計算数値と一致しない場合がある。



## 令和2年度収益費用計画と収益費用実績の対比

山口県立病院機構

**【医業収益】**

入院診療収益は、新規入院患者数の減等により減少  
 外来診療収益は、外来延患者数の減等により減少

**【補助金収益】**

新型コロナ患者（重症患者、他院では受け入れ困難な患者含む）受入に伴い増加

**【医業費用】**

給与費は、新型コロナ対応に係る手当の増や高度専門医療の充実のための職員数の増等により増加  
 材料費は、新型コロナの影響に伴う診療材料費の増により増加  
 経費は、水道光熱費の減等により減少  
 減価償却費は、建設改良の減等により減少

**【その他費用】**

一般管理費は、職員数の減に伴う給与費の減等により減少

◆対比表（損益計算書ベース）

（単位 千円）

区 分	R2計画	R2実績	差額	主な増減内容（計画対比）
収益の部	19,611,448	20,055,025	443,577	
営業収益	19,503,265	19,972,076	468,811	
医業収益	17,486,759	16,140,548	△1,346,211	
うち入院診療収益	13,095,380	12,086,577	△1,008,803	新規入院患者数の減
うち外来診療収益	4,100,307	3,823,891	△276,416	外来延患者数の減
運営費負担金収益	1,742,719	1,741,828	△891	
補助金収益	80,724	1,853,770	1,773,046	コロナ関連補助金の増
その他営業収益	193,063	235,930	42,867	
営業外収益	108,183	82,485	△25,698	
運営費負担金収益	16,224	15,983	△241	
その他営業外収益	91,959	66,503	△25,456	駐車場収入の減（総合C）
臨時利益	0	464	464	
費用の部	19,577,396	19,338,167	△239,229	
営業費用	19,521,200	19,266,553	△254,647	
医業費用	18,219,608	18,105,499	△114,109	
給与費	9,606,096	9,633,022	26,926	コロナ手当の増及び職員数の増等（総合C）
材料費	4,529,818	4,548,802	18,984	診療材料費の増（総合C）
経費	2,594,334	2,528,657	△65,677	水道光熱費の減（総合C）
減価償却費	1,405,057	1,367,557	△37,500	建設改良の減
その他医業費用	84,303	27,462	△56,841	研修費の減
一般管理費	349,692	260,745	△88,947	職員数減に伴う給与費の減
控除対象外消費税等	951,900	900,307	△51,593	
営業外費用	34,738	31,808	△2,930	
臨時損失	21,458	39,808	18,350	
当期純利益	34,052	716,858	682,806	
(経常利益)	55,510	756,201	700,691	

(注)表示単位未満を四捨五入しているため、表内計算数値と一致しない場合がある。



◆令和2年度収益費用計画と収益費用実績との対比表(部門別内訳)

計 画 対 比

(単位 千円)

区分	R2計画 A				R2実績 B				差額 (B-A)				主な増減理由(計画対比)		
	総合C	こころC	本部	計	総合C	こころC	本部	計	総合C	こころC	本部	計	総合C	こころC	本部
収益の部	17,248,528	2,179,445	183,475	19,611,448	17,822,077	2,085,801	147,147	20,055,025	573,549	△93,644	△36,328	443,577			
営業収益	17,155,219	2,164,571	183,475	19,503,265	17,753,959	2,070,970	147,147	19,972,076	598,740	△93,601	△36,328	468,811			
医業収益	15,775,564	1,711,195	0	17,486,759	14,618,921	1,521,627	0	16,140,548	△1,156,643	△189,568	0	△1,346,211			
うち入院診療収益	11,645,677	1,449,703	0	13,095,380	10,782,947	1,303,631	0	12,086,577	△862,730	△146,072	0	△1,008,803	新規入院患者の減 (11,400人→10,250人)	新規入院患者の減 (440人→371人)	
うち外来診療収益	3,839,540	260,767	0	4,100,307	3,606,894	216,996	0	3,823,891	△232,646	△43,771	0	△276,416	外来延患者数の減 (199,509人→185,005人)	外来延患者数の減 (34,350人→30,504人)	
運営費負担金収益	1,177,057	382,187	183,475	1,742,719	1,201,903	392,778	147,147	1,741,828	24,846	10,591	△36,328	△891	周産期医療に要する経費の増	精神病院の運営に要する経費の増	看護師養成確保事業に要する経費の減
補助金収益	78,394	2,330	0	80,724	1,766,967	86,803	0	1,853,770	1,688,573	84,473	0	1,773,046	コロナ関連補助金の増	コロナ関連補助金の増	
その他営業収益	124,204	68,859	0	193,063	166,168	69,762	0	235,930	41,964	903	0	42,867			
営業外収益	93,309	14,874	0	108,183	67,655	14,831	0	82,485	△25,654	△43	0	△25,698			
運営費負担金収益	7,136	9,088	0	16,224	6,897	9,086	0	15,983	△239	△2	0	△241			
その他営業外収益	86,173	5,786	0	91,959	60,758	5,745	0	66,502	△25,415	△41	0	△25,457			
臨時利益	0	0	0	0	464	0	0	464	464	0	0	464			
費用の部	17,056,001	2,159,317	362,078	19,577,396	16,998,661	2,071,729	267,777	19,338,167	△57,340	△87,588	△94,301	△239,229			
営業費用	17,021,491	2,137,631	362,078	19,521,200	16,945,325	2,053,450	267,777	19,266,552	△76,166	△84,181	△94,301	△254,648			
医業費用	16,130,992	2,088,616	0	18,219,608	16,098,678	2,006,823	0	18,105,500	△32,314	△81,793	0	△114,108			
給与費	8,130,429	1,475,667	0	9,606,096	8,194,251	1,438,771	0	9,633,022	63,822	△36,896	0	26,926	コロナ手当の増等	職員数の減	
材料費	4,428,114	101,704	0	4,529,818	4,460,222	88,580	0	4,548,802	32,108	△13,124	0	18,984	診療材料費の増	医薬品費の減	
経費	2,291,918	302,416	0	2,594,334	2,249,342	279,314	0	2,528,657	△42,576	△23,102	0	△65,677	水道光熱費の減	委託費の減	
減価償却費	1,205,106	199,951	0	1,405,057	1,169,002	198,555	0	1,367,557	△36,104	△1,396	0	△37,500	建設改良の減		
その他医業費用	75,425	8,878	0	84,303	25,860	1,603	0	27,462	△49,565	△7,275	0	△56,841	研修費の減	研修費の減	
一般管理費	0	0	349,692	349,692	0	0	260,745	260,745	0	0	△88,947	△88,947			職員数減に伴う給与費の減
控除対象外消費税等	890,499	49,015	12,386	951,900	846,648	46,627	7,032	900,307	△43,851	△2,388	△5,354	△51,593			
営業外費用	15,260	19,478	0	34,738	13,568	18,239	0	31,808	△1,692	△1,239	0	△2,930			
臨時損失	19,250	2,208	0	21,458	39,768	39	0	39,808	20,518	△2,169	0	18,350			
当期純利益	192,527	20,128	△178,603	34,052	823,416	14,072	△120,630	716,858	630,889	△6,056	57,973	682,806			
(経常利益)	211,777	22,336	△178,603	55,510	862,720	14,110	△120,630	756,201	650,943	△8,226	57,973	700,691			
(経常利益 本部費配賦込)	51,034	4,476	0	55,510	754,153	2,048	0	756,200	703,119	△2,428	0	700,690			
経常収支比率	101.24%	101.04%	50.67%	100.28%	105.09%	100.68%	54.95%	103.92%							

(注)表示単位未満を四捨五入しているため、表内計算数値と一致しない場合がある。

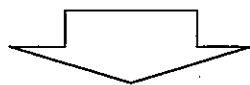


# 令和2年度業務実績評価

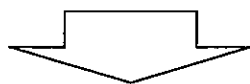
## 1 令和2年度業務実績の自己評価結果

### (1) 自己評価の方法

- ① 年度計画の個別項目ごとに達成状況を5段階評価（5点、4点、3点、2点、1点）  
※3点が標準（達成度90～100%未満）



- ② 年度計画の4つの大項目ごとに達成状況を5段階評価（s、a、b、c、d）  
※bが標準（評点①の単純平均値2.7以上3.4以下）  
（d/1.8以下、c/1.9～2.6、b/2.7～3.4、a/3.5～4.2、s/4.3以上）



- ③ 年度計画全体の達成状況を5段階評価（S、A、B、C、D）  
※Bが標準（評点②の加重平均値2.7以上3.4以下）  
（D/1.8以下、C/1.9～2.6、B/2.7～3.4、A/3.5～4.2、S/4.3以上）

### (2) 自己評価の結果

#### ◆全体的な状況

中期計画の進捗は「順調」（A評価）

#### ◆評価概要

区分	評価 項目数	評点別項目数					評点 平均値	評定
		5点	4点	3点	2点	1点		
業務の質の向上	43	3	24	16	0	0	3.7	a
業務運営の改善及び効率化	7	0	4	3	0	0	3.6	a
財政内容の改善	1	0	1	0	0	0	4.0	a
その他重要事項	2	0	2	0	0	0	4.0	a
全体	53	3	31	19	0	0	3.8	A

※全体欄の評点平均値は、加重平均したもの

## 2 令和2年度の主要な成果

### (1) 業務の質の向上

#### ① 医療の提供

##### ア 県立総合医療センター

- (ア) 県の基幹病院として、高度専門医療を充実させるとともに、地域の医療機関との連携を強化し、県民により質の高い医療を継続的に提供
- (イ) 県立病院として、救急医療、周産期医療、へき地医療、感染症医療など、他の医療機関では対応が困難な医療や不採算医療などに対し、積極的に対応
- (ウ) 地域がん診療連携拠点病院として、がん患者の病態・病状に応じた適切ながん治療を提供できるようリニアックを整備
- (エ) 助産院において、産後の母子に対し、地域ニーズに合わせた産後ケアを実施
- (オ) へき地医療機関の若手医師に対し、5Gを活用して遠隔指導を行う、全国で初めての実証試験を実施
- (カ) 感染症指定医療機関として、他院では受け入れが困難な重症患者等を含む多数の新型コロナウイルス感染症患者を受入
- (キ) 新型コロナウイルス感染症患者への適切な医療を提供するため、人工心肺装置（エクモ）などの高度医療機器の整備や感染症センターを改修
- (ク) 県が実効性の高い新型コロナウイルス感染症対策が実施できるよう県新型コロナウイルス感染症対策室へ医師を派遣
- (ケ) 県内各地で発生した新型コロナウイルスのクラスター対応のため医師やDMATを派遣
- (コ) 消化器病センターにおいて、内科、外科が連携して高齢者や食道癌などの大手術の患者に対し、術前から、がんリハビリテーションを積極的に実施
- (サ) 心血管カテーテル治療室において、心臓疾患に対する高度専門医療を提供
- (シ) 人工関節センターでは、全国でも極めて例が少ないロボット2台による手術体制を整備。人工関節（股・膝）置換術件数は中国・四国地方でトップ  
・人工関節（股・膝）置換術件数 702 件（計画 400 件）
- (ス) 院内で 365 日リハビリテーションを実施する他、後方支援病院と連携した連続的リハビリテーションを実施
- (セ) その他  
てんかんに対する高密度脳波計や、脳波ビデオ同時記録装置等による高度な治療を提供

##### イ 県立こころの医療センター

- (ア) 精神科救急医療や司法精神医療に積極的に取り組むとともに、地域社会や他の医療機関と連携し、質の高い医療を提供
- (イ) 認知症疾患医療センターにおいて保健医療機関・介護機関と連携を図り、相談・支援体制を充実
- (ウ) 他院では受け入れが困難な精神症状の重い新型コロナウイルス感染症患者の受入や精神科病院で発生した新型コロナウイルス感染症のクラスター対応のため、看護師を派遣
- (エ) 災害訓練等を通じて対応力を高め、災害拠点精神科病院に指定



#### ウ 地域医療への支援

- (ア) 患者支援連携センターにおいて、病病連携会議を開催するなど、地域の医療機関との連携体制を強化（総合C）
  - ・紹介率 78.8%（50%以上）、逆紹介率 103.1%（70%以上）
  - ※括弧内は地域医療支援病院の承認要件
- (イ) 「県央デルタネット」の患者情報開示施設として、重複検査や重複投薬などが防止できるよう、必要な情報を開示

#### エ 医療従事者の確保、専門性の向上

- (ア) インターネットを活用して効果的な採用情報の発信に努めるとともに、採用試験の日程の見直し及び随時実施に加え、WEB面接の活用
- (イ) 看護師不足に対応するため、専門的な知見を有するコンサルタントと職員が共同して、新人看護師の離職防止や教育指導を充実
- (ウ) 新人看護師の離職防止のため、新たに専任職員を配置

#### オ 医療安全対策、患者サービスの向上

- (ア) 転倒・転落事故発生率は両病院共、非常に低い水準を維持
- (イ) 患者の急激な病態悪化を予防する院内迅速対応システム（RRS）を整備
- (ウ) 医薬品に関する院内情報誌を定期的に発行するなど、安全管理の充実に向けた取組を推進
- (エ) 手術室の臨床工学技士配置人数を増員し、安全管理の強化と看護師からのタスクシフトを推進
- (オ) 新型コロナの院内感染防止のため、発熱外来の設置、面会の禁止、来院者の検温・問診等を実施
- (カ) 院内感染対策委員会において新型コロナウイルスの診療継続計画を改訂
- (キ) がん等に罹患した患者の治療と仕事の両立に関する相談を実施するほか、離職している患者への就職支援を実施（総合C）
- (ク) 病棟再編による各センターの専門性に合わせ、専門・認定看護師がそれぞれの専門分野に関連するチーム医療を実施（総合C）
  - 長期入院患者の地域移行の推進のため、多職種支援チーム（地域生活支援MDT）による退院支援を実施（こころC）
- (ケ) 患者及び来院者のニーズを把握するため、患者満足度アンケートを実施
  - ・総合医療センター患者満足度 98.4%（計画 95.0%）
  - ・こころの医療センター患者満足度 95.9%（計画 95.0%）
- (コ) 病院広報誌の定期発行、テレビ「やまぐち医療最前線」などにより、健康情報や高度・専門医療の現状などの情報を発信

#### カ 施設設備の整備

- ・新型コロナウイルス感染症患者への適切な医療に必要な医療機器、院内感染防止に必要な検査機器、がん患者の治療に必要なリニアックを整備（総合C）
- ・電子カルテの更新、院内感染防止に必要な検査機器の整備（こころC）

#### ② 医療に関する調査及び研究

- 疫学調査や臨床試験、多施設共同研究等を積極的に受託（総合C）

③ 医療従事者等の研修

医療関係の実習生の受入を実施

(初期臨床研修医 34 人、後期臨床研修医 15 人) (総合C)

(2) 業務運営の改善等

① 内部統制の推進

内部監査規程に基づき両病院を対象に内部監査を実施

② 効率的・効果的な業務運営、経営改善

ア 経営管理体制の強化

専門的な知見を有するコンサルタントと職員が協同し、経営改善に取り組むなど経営基盤を強化 (総合C)

イ 組織・人員配置の弾力的運用

リハビリテーションの充実及び診療報酬の増収のため理学療法士3名等増員(総合C)

ウ 2病院の連携

医薬品の共同調達については、山口大学医学部附属病院を加えた3病院による調達を行うことで、効率的な業務運営を実施 (値引率 R1:15.4% → R2:16.5%)

③ 収益の確保、費用の節減・適正化

ア 収益の確保

効率的なベッドコントロールにより、コロナ関連病床以外の一般病床は例年以上の病床利用率を達成 (総合C)

外部委託により平成28年度から約17,800千円の未収金を回収 (総合C)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	合計
約6,600千円	約4,500千円	約3,400千円	約2,000千円	約1,300千円	約17,800千円

イ 費用の節減

全国の医療機関のデータに基づくベンチマークによる価格交渉などにより、適正な価格での契約・購入を実施

・材料費対医業収益比率 30.5% (計画29%以下) (総合C)

・材料費対医業収益比率 5.8% (計画6%以下) (こころC)

(3) 財務内容の改善

経常収支の改善

ア 収支実績

病院機構全体の経常利益は、黒字となった。

(単位：千円)

区分	R1計画	R2実績	差引
総合医療センター	311,931	862,720	550,789
こころの医療センター	15,460	14,111	△1,349
機構本部	△199,702	△120,630	79,072
法人全体	127,689	756,201	628,512

イ 収益及び費用の状況

収益の部は、前年度に比べ、1,497,466千円増加

《参考》

区 分		R2実績	
		総合医療センター	こころの医療センター
入院	延患者数(人)	148,142	58,450
	診療単価(円)	72,788	22,303
外来	延患者数(人)	185,005	30,504
	診療単価(円)	19,496	7,114

費用の部は、前年度に比べ、950,204千円増加。

ウ 経営指標の状況

- ・法人全体経常収支比率 103.9% (前年度 101.1%)
- ・総合医療センター経常収支比率 105.1% (前年度 101.7%)
- ・こころの医療センター経常収支比率 100.7% (前年度 101.1%)
- ・総合医療センター医業収支比率 90.8% (前年度 97.0%)
- ・こころの医療センター医業収支比率 75.8% (前年度 79.8%)
- ・総合医療センター流動性比率 161.1% (前年度 160.8%)
- ・こころの医療センター流動性比率 341.5% (前年度 361.4%)

(単位：百万円)

区 分	総合◎	こころ◎	機構本部	法人全体
総収益	17,822	2,086	147	20,055
経常収益	17,822	2,086	147	20,055
営業収益	17,754	2,071	147	19,972
うち医業収益	14,619	1,522	0	16,141
営業外収益	68	15	0	84
臨時利益	0	0	0	0
総費用	16,999	2,072	268	19,339
経常費用	16,959	2,072	268	19,298
営業費用	16,945	2,053	268	19,266
うち医業費用	16,099	2,007	0	18,105
営業外費用	14	18	0	31
臨時損失	40	0	0	40
経常損益	863	14	△121	756
純利益	823	14	△121	717

#### (4) その他重要事項

##### ① 人事に関する事項

- ア 職種別人材の需給状況や医療機関の採用状況などの情報収集に努め、採用試験のあり方について検証を行った上で、総合医療センター推薦枠の拡充及び採用試験時期の前倒し及びWEB面接の採用等適切な採用試験の実施（総合C）
- イ 人事・給与制度の適正な運用を図るため、職員の要望を踏まえ、業務の精神的・身体的負担や危険性等を鑑み、各種手当の拡充及びコロナ一時金の創設

##### ② 就労環境に関する事項

- ア 職員満足度アンケート調査の結果をもとに、職員駐車場の増設等、就労環境の改善を促進
- イ 新型コロナウイルス感染症対策として、特別休暇の創設

#### 3 対処すべき課題

##### (1) 県立病院として対応すべき医療の充実（県立総合医療センター）

県立病院として、救急医療、周産期医療、へき地医療、災害医療、感染症医療など、他の医療機関では対応困難な医療や不採算医療などに対する積極的な取組が必要であり、本県の感染症医療の拠点として、また、本県の高度専門医療等の拠点としての役割を一層果たせるよう、早期にその機能を充実強化させることも必要不可欠となっている。

具体的には、今後とも起こり得る新たな感染症に際しても、本県感染症医療の中核として迅速かつ強力に対応できる体制の確保、さらには、がんなどの高度専門医療や5Gを活用したへき地における遠隔診療等の充実、県内の医療従事者の資質向上など、幅広く機能強化の検討を進める必要がある、県立総合医療センターが将来にわたり本県医療の中核的な役割を一層担えるよう、建替えを視野に入れ、機能強化の早期実現に取り組む必要がある。

##### (2) 県立病院として対応すべき医療の充実（県立こころの医療センター）

災害拠点精神科病院の拠点的機能の充実に努めるとともに、被災地域での精神科医療などの支援を行う災害派遣精神医療チーム（DPAT）の更なる充実を図る必要がある。

##### (3) 医療従事者の確保

医療の質の向上を図るため、高度専門医療を担う医師の確保に努める必要がある。また、深刻な看護師不足に対応するため、新人を含む若手看護師の離職防止や教育指導のさらなる強化に努めるとともに、ICU等の重症化ユニットを運用するための専門性の高い看護師を育成する必要がある。

さらに、長期間労働を是正し、働き方改革を推進していくために、医師から看護師、看護師から他職種など、さらなる医療従事者間のタスクシフトを図っていく必要がある。

◇ 令和2年度決算

1 企業会計ベース

(1) 貸借対照表の要旨 (令和3年3月31日現在) (単位 百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
固定資産	13,888	固定負債	12,941
有形固定資産	13,297	資産見返負債	1,445
土地	3,734	長期借入金	2,932
建物	6,438	移行前地方債償還債務	3,390
器械備品	3,110	退職給付引当金	5,174
その他	15	流動負債	5,110
無形固定資産	591	一年以内返済予定	1,312
投資その他の資産	0	未払金	3,166
流動資産	8,929	その他	632
現金及び預金	4,955	【負債合計】	18,051
未収入金	3,915	資本金	3,144
その他	58	利益剰余金	1,621
		【純資産合計】	4,765
合計	22,816	合計	22,816

(注) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。以下同じ。

(2) 損益計算書の要旨 (令和2年4月1日～令和3年3月31日) (単位 百万円)

費用及び損益の部		収益の部	
営業費用	19,266	営業収益	19,972
医業費用	18,105	医業収益	16,141
一般管理費	261	運営費負担金収益	1,742
その他	900	補助金	1,854
		その他	236
営業外費用	32	営業外収益	83
臨時損失	40	運営費負担金収益	16
当期純利益	717	その他	67
		臨時利益	0
合計	20,055	合計	20,055

2 官庁会計ベース

(単位 百万円)

収入の部		支出の部	
営業収益	19,912	営業費用	17,687
医業収益	16,165	医業費用	17,195
運営費負担金収益	1,742	一般管理費	255
補助金収益	1,854	その他	238
その他	151		
営業外収益	87	営業外費用	32
運営費負担金収益	16	臨時損失	0
その他	71	資本支出	3,535
臨時利益	0	建設改良費	2,401
資本収入	1,625	償還金	1,134
長期借入金	1,625	資金収支	370
その他資本収入	0		
合計	21,624	合計	21,624

## 令和2年度事業年度評価（判断の目安）

### 〈個別項目別評価〉

評価基準	数値目標に関する項目	取組目標に関する項目 (左欄の項目以外の項目)
5 年度計画を十二分に達成	達成度 120%以上	取組の結果、所期の目的を上回る優れた成果等を得たとき
4 年度計画を十分達成	達成度 100～120%未満	取組の結果、所期の目的を上回る成果等を得たとき
3 年度計画を概ね達成 【標準】	達成度 90～100%未満	取組の結果、所期の成果等を得たとき
2 年度計画はやや未達成	達成度 70～90%未満	取り組んではいるが、所期の成果等を得られなかったとき
1 年度計画は未達成	達成度 70%未満	取組が行われていないとき

### 〈大項目別評価〉

評価基準	大項目内の個別項目別評価の評点平均値 (小数点以下第2位四捨五入)
s 中期計画の進捗は優れて順調	4.3以上
a 中期計画の進捗は順調	3.5 ～ 4.2
b 中期計画の進捗は概ね順調 【標準】	2.7 ～ 3.4
c 中期計画の進捗はやや遅れている	1.9 ～ 2.6
d 中期計画の進捗は遅れている	1.8以下

### 〈全体評価〉

評価基準	大項目内の個別項目別評価の評点平均値をそれぞれ各大項目のウエイトで乗じて得た数値の合計値 (小数点以下第2位四捨五入)
S 中期計画の進捗は優れて順調	4.3以上
A 中期計画の進捗は順調	3.5 ～ 4.2
B 中期計画の進捗は概ね順調 【標準】	2.7 ～ 3.4
C 中期計画の進捗はやや遅れている	1.9 ～ 2.6
D 中期計画の進捗は遅れている	1.8以下